



2023年7月18日

株式会社 阿波銀行

株式会社砂川鉄工所の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社砂川鉄工所（代表取締役 砂川 祐一、本社：兵庫県高砂市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社砂川鉄工所
所在地	兵庫県高砂市阿弥陀町南池 554 番地の 2
代表者	砂川 祐一
業種	建設機械製造業
設立	1988 年 4 月 18 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の 3 側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年7月18日



株式会社砂川鉄工所 代表取締役 砂川 祐一

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① 安全衛生に関する研修（ヒヤリハット研修実施）	
			② 年2回の研修実施	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車（FCV）の導入	
			② 2026年度までに社有車6台中3台以上ハイブリッドカーに変更	
社会	情報漏洩の防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏洩防止に努めます。	① 顧客情報取扱いに関するマニュアルの策定	
			② 2025年度までに社内マニュアルを作成し、従業員全員への周知徹底及び配布	
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため、様々な地元人材の活用を推進します。	① U・Iターン人材採用に向けた行政との連携	
			② 2026年度までにU・Iターン人材3人採用	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。